



こころだより（令和8年度5月）

社会福祉法人東京児童協会 すみだ中和こころ保育園

〒130-0024 東京都墨田区菊川1-18-5

TEL 03-6666-9449 FAX 03-6666-9479

園長 齋藤 早希

一人ひとりの”好き”を大切に

新年度が始まり、1か月が過ぎました。新年度早々の感染症対応につきましては、保護者の皆さまに健康観察や登降園時の対応など、多くのご理解とご協力をいただきました。急なお願いも多い中、ご対応いただきましたこと、心より感謝申し上げます。園では引き続き関係機関と連携しながら、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

入園・進級当初は少し緊張した表情だった子どもたちも、少しずつ園生活に慣れ、笑顔で遊ぶ姿が増えてきました。「これ、やってみたい」「一緒に遊ぼう」といった声も聞かれ、それぞれのペースで新しい環境に親しんでいる様子を感じられます。そうした日々の中で、子どもたち一人ひとりが園生活の中でたくさんの「好き」を見つけていくことを大切にしていきたいと思えます。好きなおもちゃ、好きな遊び、好きな場所、好きな先生。園の中で「これが好き」「またやりたい」と思えるものが少しずつ増えていくことが、安心や楽しさにつながると考えています。そしてその中で、「保育園に行くのが楽しみだな」と感じられるような、温かな関係が育っていくことも大切にしていきます。

5月は気候も穏やかになり、戸外での活動が心地よい季節です。一方で、朝晩と日中の気温差もあり、疲れが出やすい時期でもあります。連休も控えておりますので、ご家庭でも体調の変化にご留意いただき、気になることがありましたら遠慮なく園までお知らせください。子どもたち一人ひとりの「やってみよう」という気持ちを大切にしながら、小さな経験を積み重ねていけるよう、今月も丁寧に保育を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

対話で一緒に作る、みんなの保育園

4月に、職員を対象に今年度の運営方針に関する研修を行い、園として大切にしていきたい考え方について共有しました。今年度の園のテーマは「対話で一緒に作る、みんなの保育園」です。子ども・保護者・職員それぞれの対話を大切にしながら、思いや気持ちに耳を傾け、共に考え、共に作っていくことを大切にしていきます。

私たち保育者は、保育士・栄養士・看護師・事務員それぞれの専門性をもって、子どもたちの育ちとご家庭での子育てに寄り添い、日々の関わりの中で伴走していきたいと考えています。その関係は「教える・教わる」という一方向のものではなく、子育てを共に考え、子どもたちの成長を共に喜び合う「共育ち」の関係でありたいと思っています。

保護者の皆さま、そして地域の皆さまのお力添えをいただきながら、子どもたちの育ちを支えていきたいと考えています。子どもたちにとってよりよい環境を、一緒に考えながら作っていければと思います。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

5月の予定

| | | | |
|-----|-----------|-----|------------------|
| 1日 | 端午の節句の会 | 20日 | スポーツプロジェクト（月組） |
| 8日 | お茶の会（月組） | 21日 | 誕生日会（全園児） |
| 15日 | お花の会（月組） | 25日 | 杉アート（月組） ※4月振替分 |
| 16日 | 懇談会（全園児） | 27日 | 異文化交流（幼児） ※4月振替分 |
| 19日 | 異文化交流（幼児） | 28日 | 0歳児健診 |

* 乳児…0.1.2歳児クラス / 幼児…3.4.5歳児クラス

* 業者による日常の園生活や活動、行事の写真を撮影し販売します。詳細や認証キーは手紙をご覧ください。

墨田区からのお知らせ

お仕事を辞められる場合や育児休業を取得される場合など、ご家庭の状況に変更がある場合は、『教育・保育給付認定変更申請書』を必ず提出してください。

保育園からのお知らせ

- 子育て支援イベント 出展のお知らせ
地域の皆さまにも楽しんでいただけるイベントに出展いたします。当法人も運営に協力しております。皆さまのご来場をお待ちしております。

【EARLY SUMMER FESTA 2026】

日時:5月3日(日)~5月5日(火)

場所:横須賀市 うみかぜ公園(神奈川県横須賀市平成町3丁目23番)

公式HP:<https://esfes.jp/>

【墨田区 こどもわくわくフェスティバル2026】

日時:5月31日(日)

場所:キャンパスコモン(墨田区文花1丁目19番)

https://www.city.sumida.lg.jp/kosodate_kyouiku/kosodate_site/km/kodomowakufes2026.html

- 社会福祉法人 東京児童協会主催 保護者向け研修「オープンセミナー」のご案内
子育てに関する理解を深めていただける研修「オープンセミナー」を開催しております。ぜひご活用ください。本セミナーは、保育園玄関掲示およびKindyにてご案内いたします。各回ごとに事前のお申し込みが必要となりますので、ご興味のある方はお早めにお申し込みください。

- 5月16日(土) 懇談会について(全園児)
クラスごとに開始時間が異なりますので、お時間をお間違えのないようご確認ください。
詳細は4月24日(金)にKindy保護者へのお知らせにて配信しております。

[クラス別開始時間]

0歳児あひる組・3歳児花組・・・9:30～10:10
1歳児うさぎ組・5歳児星組・・・10:20～11:00
2歳児ひよこ組・4歳児花組・・・11:10～11:50

- 予防接種実施後について

予防接種を受けられた際は、園児台帳に履歴の記入をお願いしております。保護者の方より職員へお申し出のうえ、ご記入をお願いいたします。

保育だより

0歳児 あひる組



<目標>

- ・安心できる環境の中で、保育者とのかかわりを通して心地よく過ごす。
- ・外気浴や室内遊びを通して、様々な刺激に触れながら興味や関心を広げる。

ご入園おめでとうございます。感染症の影響もあり、少し遅れてのスタートとなりましたが、無事に新しい生活を始めることができ、安心しております。保護者の皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。

戸外では外気浴を楽しみ、心地よい風を感じながら気持ちよさそうに過ごす姿が見られました。室内では、音の鳴る玩具に興味を持ち、手を伸ばして楽しそうに遊ぶ様子も見られるようになってきました。少しずつ園での生活に慣れてきた子どもたちの姿を大切にしながら、これからの一年間、たくさんの思い出を一緒に育んでいきたいと思っております。

<お楽しみ>

- ・保育者と一緒にふれあい遊びを楽しもう
- ・様々な素材に触れ、感触や刺激を楽しもう

1歳児 うさぎ組



<目標>

- ・安心できる保育者と落ち着いて過ごす。
- ・戸外活動を通して身体を動かすことを楽しむ。

新しいクラスになり、1か月が経ちました。子どもたちは少しずつ新しい環境に慣れ、好きな遊びを見つけて楽しんだり、友だちと一緒に関わって遊んだりする姿が増えてきています。

戸外での活動が大好きなうさぎ組は、道路を走る車を見つけると「しゅうしゅうしゃ！（ゴミ収集車）」「ばす！」と嬉しそうに手を振ったり、目でじっと追いかけながら「いた！」と発見を伝えてくれたりと、気づいたことを共有することを楽しむ様子が見られます。また、保育者がシャボン玉をつくと夢中で追いかけ、パチンと手で割ってみたり、ダンゴムシやアリを探して触れてみたりと、さまざまな遊びを楽しんでいます。

今後も、安心できる環境の中で、身体をたくさん動かしながら元気に過ごせるようにしていきたいと思います。

<お楽しみ>

- ・砂や粘土で感触を楽しもう
- ・戸外活動で身体をいっぱい動かそう

2歳児 ひよこ組



<目標>

- ・保育者と一緒に衣服の調節をしたり水分補給をしたりして、健康で快適に過ごせるようにする。
- ・生活の流れを知り、身の回りのことに興味をもって自らやってみようとする。
- ・季節の変化を感じながら身近な自然や生き物の発見を楽しむ。

新しい友だちを2名迎え、元気いっぱいのひよこ組の生活がスタートしました。お兄さん、お姉さんになった喜びから、年下児に「いっしょにあそぶ？」「これ（玩具）どうぞ！」とかかわりながら遊んだり、衣服の着脱では「じぶんでできるよ！みててね！」と意欲的に取り組もうとしたりする姿が見られました。

また、ひよこ組になり初めての“のり遊び”にも挑戦しています。のりと絵の具を混ぜ、感触を味わいながら、「これのり？」「ぺたぺたするよ」と初めは不思議そうな様子も見られましたが、すぐに慣れ、「ちょんちょんだね」とのりの量を調節しながら、四角形や星形などの様々な形の枠の中を塗って楽しむ姿が見られました。これからも、子どもたちの興味や関心に寄り添いながら、様々な感触遊びを楽しんでいきたいと思っています。

<お楽しみ>

- ・戸外や室内でのびのびと身体を動かして遊ぼう
- ・オリジナルの散歩バッグを作り、探索を楽しもう

3歳児 はな組



<目標>

- ・気温差に留意し、健康で快適に過ごす。
- ・室内外で他児や年上児と十分に身体を動かすことを楽しむ。

新年度から一ヶ月が過ぎ、新しい環境にもすっかり慣れてきた子どもたち。玩具や生活の流れが変わり、はじめは少し緊張した様子も見られましたが、幼児室での過ごし方や支度の仕方を覚え、意欲的に取り組もうとする姿が見られるようになってきました。

室内外では、年上児と一緒に様々な集団遊びや相撲などの遊びを楽しんでいます。初めての相撲遊びでは、お兄さん、お姉さんの見本を見たり、「てでおすんだよ」「せんからでたらまけだよ！」と教えてもらったりしながら、楽しむ様子が見られました。初めての活動ということもあり、「もっとやりたい」「つぎはだれとやるの？」と期待をもっている様子もうかがえます。

今後も、様々な経験を通して、勝って嬉しい気持ちや負けて悔しい気持ちなどを感じられるよう、活動を取り入れていきたいと思えます。

4歳児 ほし組



星組としての新しい生活が始まり、新しい花組さんを迎えたことで、「こっちだよ」などと優しく声をかけながら、お兄さん、お姉さんらしく関わる姿が見られるようになってきました。活動の中でも一緒に室内サーキットや集団遊びをする中で、「おににたっちされたら、こおっちゃうんだよ」などと実際にやって見せてくれることもあり、思いやりの気持ちが育ってきているように感じられます。

4月には、春の制作とこいのぼり制作を行いました。手順の多い制作でしたが、子どもたちの「やってみよう」という意欲が高く、真剣に手順を見たり聞いたりしながら、実際に完成させていました。子どもたちそれぞれの創造性も豊かで、「これはなに？」「ここにまるかいちゃおう」などと友だちと楽しく会話をしながら、さらに想像を広げている様子が見られました。

これからも、様々な制作にチャレンジしながら、表現する楽しさを感じていけるようにしていきたいと思えます。

5歳児 つき組



月組としての生活が始まり、一か月が経ちました。年長児として身の回りのことに意欲的に取り組んだり、困っている年下児に気付き、「大丈夫?」「手伝ってあげるね」と優しく声をかけたりするなど、年下児や友だちとの関わりを楽しむ姿が見られます。

最近では、折り紙を使った制作を行いました。いつもの折り紙の4分の1ほどの小さいサイズだったため、「ここが上手にできない」「合ってる?」と保育者に確認しながらも、見本を何度も見直し、最後まであきらめずに自分で挑戦しようとする姿が見られました。

今後は、クラスでの制作だけでなく、特別活動で杉アートなどを経験できる機会もあるため、子どもたちに寄り添いながら、楽しく活動に取り組めるよう見守っていきたいと思います。

<お楽しみ>

- ・散歩に出掛け、様々な興味関心を広げよう
- ・お友だちや保育者と思いきり身体を動かして遊ぼう
- ・夏野菜を育て、観察しよう(月組)

保健だより

新年度が始まって1ヶ月が経ち、子どもたちの緊張も少しずつほぐれてきたようです。4月に比べ、活発に遊ぶ姿が増えてきています。この時期は、動きが活発になる一方で、心身の疲れが出やすい頃でもあり、例年けがが多くなる傾向にあります。生活リズムを整えながら、疲れをためないよう、しっかりと休息をとっていきましょう。

手を洗いましょう

手には、目に見える汚れだけでなく、目に見えない病原体もたくさん付いています。手が汚れたときはもちろん、外遊びの後やトイレの後、食事の前には手洗いを習慣づけ、感染予防に努めていきましょう。

* 手洗い時間・回数による効果

| 手洗いの方法 | 残存ウイルス数(残存率) [※] |
|-------------------------------------|---------------------------|
| 手洗いなし | 約100万個 |
| 流水で15秒手洗い | 約1万個(約1%) |
| ハンドソープで10秒または30秒にもみ洗い後、流水で15秒すすぐ | 数百個(約0.01%) |
| ハンドソープで60秒もみ洗い後、流水で15秒すすぐ | 数十個(約0.0001%) |
| ハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎぐ工程を2回繰り返す | 約数個(約0.0001%) |

※手洗いなしと比較した場合

出典：森功次他：感染症学雑誌、80:496-500,2006 <http://journal.kansensho.or.jp/Disp?pdf=0800050496.pdf>

* 週末は爪のお手入れをしましょう

爪が伸びていると、友だちを引っかけて傷つけてしまったり、爪が割れて思わぬけがにつながったりすることがあります。また、爪の間は汚れがたまりやすく、手洗いでも洗い残しの多い部分です。特に、指しゃぶりや爪を噛むくせ、ささくれをむいてしまうくせがある場合は、爪の周囲にばい菌が入り、膿がたまってしまうこともあります。

事故防止や感染予防の観点からも、週に一度は爪の状態を確認し、深爪にならないよう注意しながらお手入れをしていきましょう。

食育だより

5月の献立について

進級し、園生活にも徐々に慣れてきたこの時期は、「五月晴れ」という言葉があるように、澄み渡った青空が広がる気持ちのよい季節です。5月の目標「仲良く食べよう」に向けて、園では戸外で食事を楽しむ青空ランチを実施します。友だちや保育者とともに、心地よい空間の中で食べる時間を大切にしています。

また、使用する野菜の種類を増やし、彩りを豊かにすることで、見た目からも食欲がわくような工夫をしています。

「端午の節句」について

端午の節句には、こいのぼりをあげて子どもたちの健やかな成長を願います。「端午」とは、月の初めの5日のことをいい、午(うま)と五(ご)の音が同じことから、5月5日が端午の節句として定着しました。

園では、成長に合わせて呼び名が変わる出世魚である「ぶりの竜田揚げ」や、邪気を払うとされる「ちまき」など、子どもたちの成長や健康を願った食事を提供します。

家庭でできる食育「じゃがいも洗い」

5月から6月にかけて旬を迎える新じゃがいもは、一般的なじゃがいもよりもみずみずしく、皮が薄いため、丸ごと食べられるのが特徴です。丸ごと食べることで、食物繊維やビタミンCをたっぷりと摂ることができます。

じゃがいもは、スポンジなどで軽くこするだけで泥が落ちるため、園では子どもたちと一緒にじゃがいも洗いを行っています。子どもの力でも簡単に洗うことができ、冷たい水の感触や、少しずつ泥が落ちて白くなっていく様子を楽しむことができます。

自分で洗ったじゃがいもが料理に使われていることで、いつもよりおいしく感じられ、食べる意欲にもつながります。ぜひご家庭でも、お子さまと一緒に洗ってみてはいかがでしょうか。

5月のおすすめレシピ「お好みポテト」 保育園では14日・28日のおやつで提供します♪

材料 (3人分)

- じゃがいも 50g
- 片栗粉 5g
- 中濃ソース 適量
- かつお節 適量
- 青のり 適量



作り方

1. じゃがいもを蒸してつぶし、片栗粉を加えてよく混ぜます。
2. 丸めてから軽くつぶし、円盤状に形を整えます。
3. オーブンで約10分焼く、またはフライパンで中まで火が通るまで焼きます。
4. 仕上げにソースを塗り、かつお節と青のりをかけて完成です。